

# とちぎ特殊詐欺被害防止 キャンペーン実施中

## ドラマのような特殊詐欺があなたにも・・・

正月に帰省した時に会った母は確実に歳をとっていた。父が他界した際、母は家族で過ごした家に一人で暮らし続けると言った。母もまだ若かったし、私も弟も家庭ができたばかりで、母と同居する環境を整えられる余裕はなかった。あれから数年たった。子どもたちも小学生になり、妻も働きに出るようになった。母が家にいてくれると何かと安心ではないか。妻に相談してみよう。母と妻の仲も悪くないはずだし、父が残した遺産を家の建て替えに充てられたら…そんなことを考えながら、満員電車で揺られていた。

会社の最寄り駅を出て、もう少しで会社に着こうというところ、スマートフォンが鳴った。知らない番号からの電話だ。出てみると、何語かわからない言葉で捲し立てられた。何を言っているかわからないし、らちが明かないので一方的に電話を切った。間髪入れずにまた電話がかかってきた。また出たが、やはり何語かわからない言葉で捲し立ててくる。心当たりもないし、きっと間違い電話だ。ただ、何度も何度も電話を切ってもかかってくる。これから仕事だというのにうっ

とうしい。私はスマートフォンの電源を切って出社した。帰るまで電源を切っていれば、自然と収まるだろう。

仕事終わり、数時間ぶりにスマートフォンの電源を入れた。同じ番号からの不在着信が100件以上あったが、最後の着信は午後3時過ぎだった。あの電話は何だったのか。もうかかってくる気配はないが、着信拒否しておこう。念のため着信履



歴を確認すると、母からの電話が数件あった。母へ折り返しの電話をすると、泣いたような声で、「大丈夫か」「もう心配ない」と繰り返した。私はなんの事かわからなかったが、母がもう大丈夫だと言った事を信じて電話を切った。

まさか、自分の息子が女性に乱暴をして警察沙汰になる日が来るとは思わなかつ

た。息子がトラブルを起こしてすぐに示談しないとニュースになるし、会社も首になると言われたときは、心臓が止まるかと思った。何度も息子に確認しようと電話をかけたが、警察や弁護士が言うように電話には出なかった。警察も弁護士も気を利かせて、私に連絡してくれてよかった。幸い、夫の遺産を現金で持っていてすぐにお金を用意できていた。息子の嫁に知られでもしたら離婚という話になったかもしれないし、ただでさえめったに会わせてもらえない孫たちに二度と会えない事になったかもしれない。先ほど息子から電話があったが、息子も混乱しているようだった。でも、もう大丈夫だ。この話は墓まで持って行こう。息子も、自分の不祥事を蒸し返されたくないだろう。少し気持ちも落ち着いたのでテレビをつけると、特殊詐欺で騙される人がまだまだ多いというニュースをやっている。身内が横領したので示談金が必要だと言ってお金をだまし取られるケースがあるらしい。そんな嘘みたいな話にだまされる人が多いのかと、私は不思議に思いながらテレビのチャンネルを変えた。

※本文はいくつかの事例を基に構成されています。

## 身内の示談を装った 特殊詐欺に注意

その電話、  
特殊詐欺だぞ！  
全員注意



キャンペーンサイトはこちら▶

私たちは、特殊詐欺を許しません。  
とちぎ特殊詐欺被害防止キャンペーンを応援しています。



横浜幸銀信用組合



びゅうフォレスト喜連川

地熱の家 ジーナホーム(株)



トヨタ カローラ栃木



ホテルニューイタヤ



郵便局



株式会社 ホットハウス

下野新聞下野会

栃木県信用金庫協会

(一社) 栃木県銀行協会

大和証券株式会社 宇都宮支店

株式会社インフォ

株式会社 栃木放送

企画・紙面監修／



TOCHIGI POLICE  
栃木県警察

後援／栃木県教育委員会